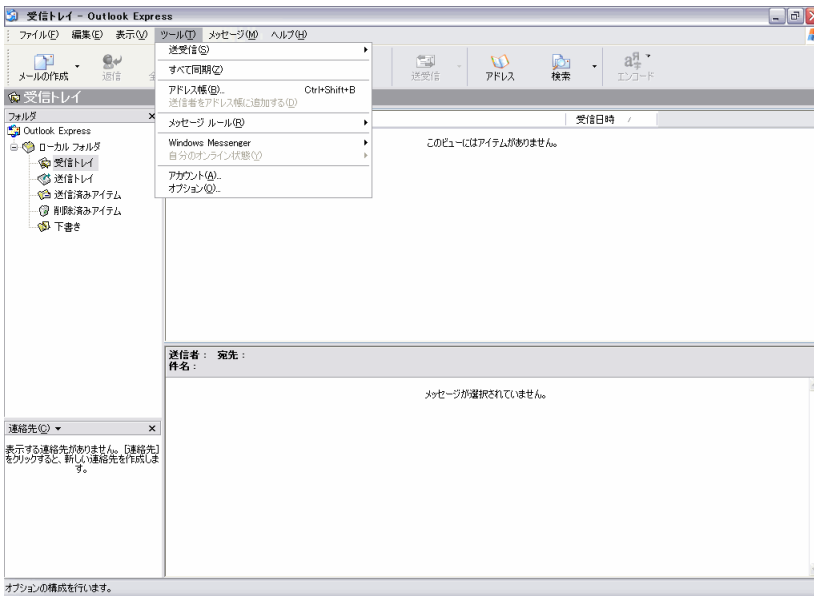


アカウントの設定

メールを送受信するために「メールアカウント」の設定をしなければなりません。メールアカウントというのはプロバイダから与えられた預金口座のようなものです。預金をしたり（メールを送信する）、また、引き出したり（メールを受け取る）するための口座です。では、実際に設定してみましょう。なお、ここではインターネット接続が完了していることを前提とします。

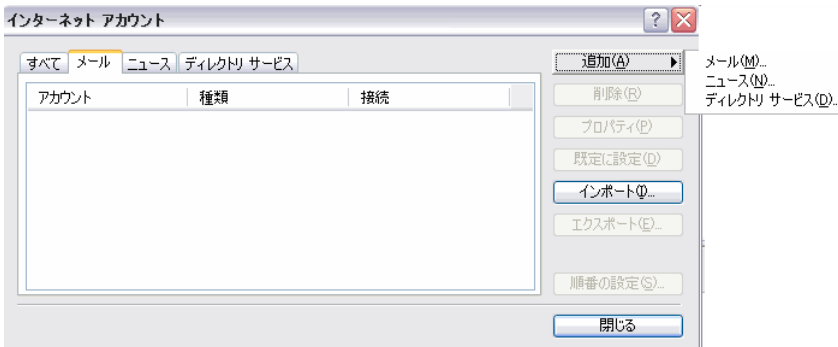


1) メニューバー「ツール」→「アカウント (A)」を選択します。

2) 「メール」のタブをクリックします。

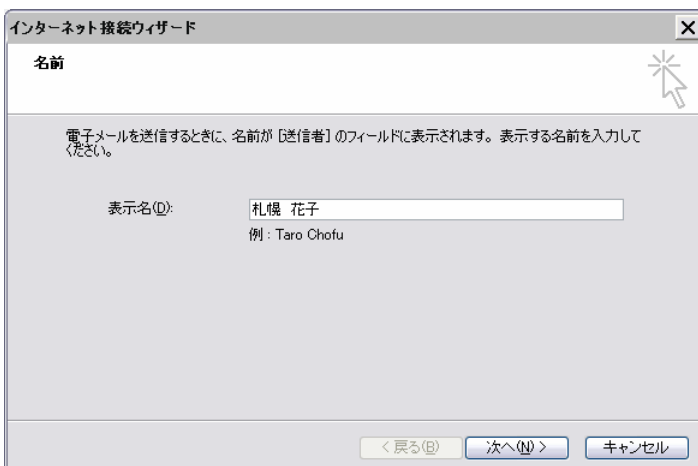
「追加 (A)」→「メール (M)」を選択します。

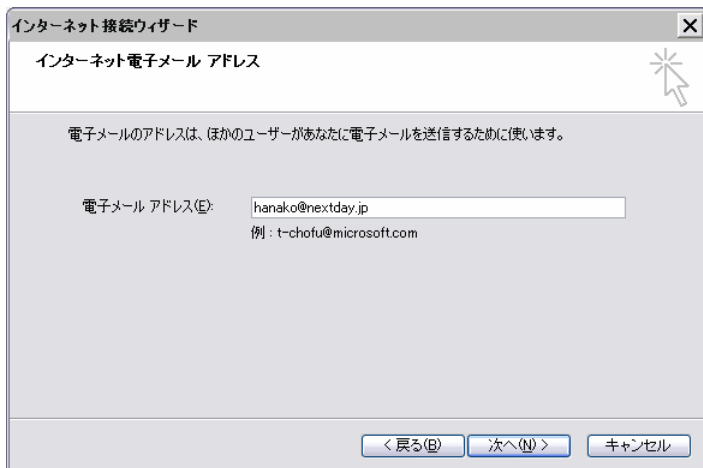
※ここで表示されている「すべて」・「メール」・「ニュース」・「ディレクトリサービス」などを「タブ」といい、クリックするとそのページが表示されます。帳簿などに貼るインデックスのようなものです。



3) 「インターネットウィザード」が立ち上がりますので、それに従って入力していきます。

表示名とは、メールの差出人として相手に表示される自分の名前です。ローマ字表記でも日本語でも可能です。ニックネームのようなものでも構いませんが、相手が受ける印象に考慮しましょう。入力後、「次へ (N)」をクリックします。





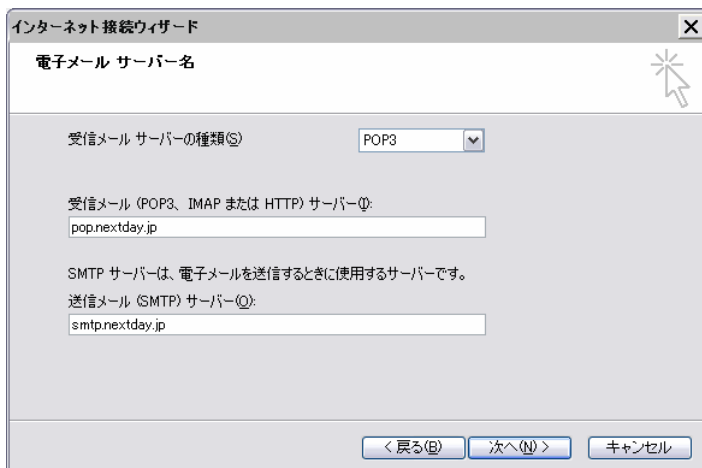
4) [電子メールアドレス (E)] はプロバイダから指定されたメールアドレスや指定された後に自身で変更したものなどになります。

この時、アドレスは必ず半角英数ですので気をつけましょう。

入力後、[次へ (N)] をクリックします。皆さんの場合は、

団体名 @nextday.jp となります。

※別紙参照



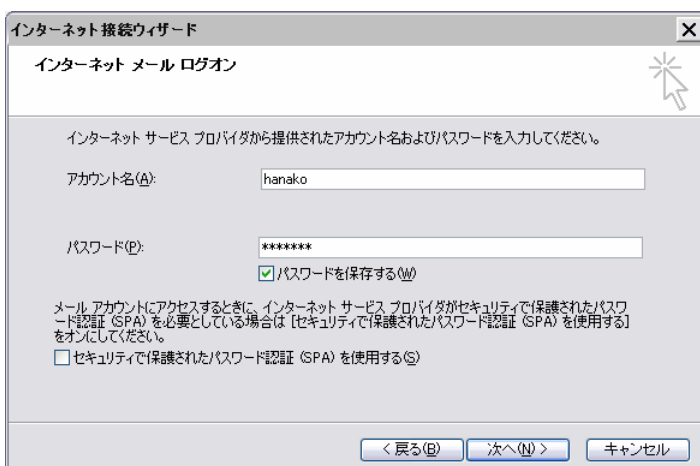
5) [受信メールサーバーの種類 (S)] は普通は変える必要はないでしょう。

[受信メールサーバー (I)] はプロバイダのメール受信サーバ (POP サーバ) のアドレスを入力します。

皆さんの場合は、pop.nextday.jp と入力してください。

[送信メールサーバ (O)] はプロバイダのメール送信サーバ (SMTP サーバ) のアドレスを入力します。

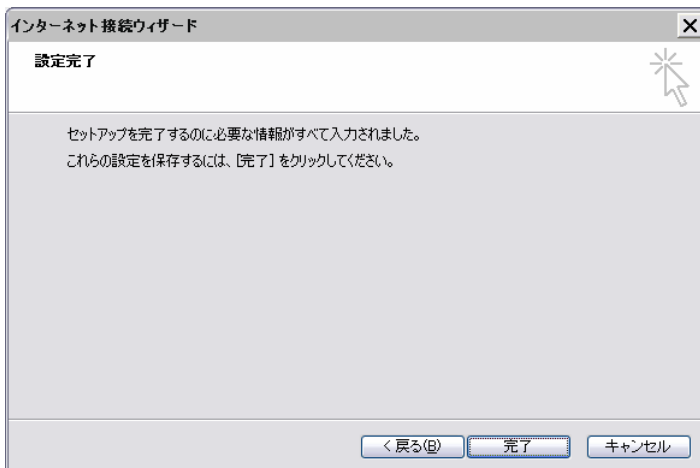
皆さんの場合は、smtp.nextday.jp と入力後、[次へ (N)] をクリックします。



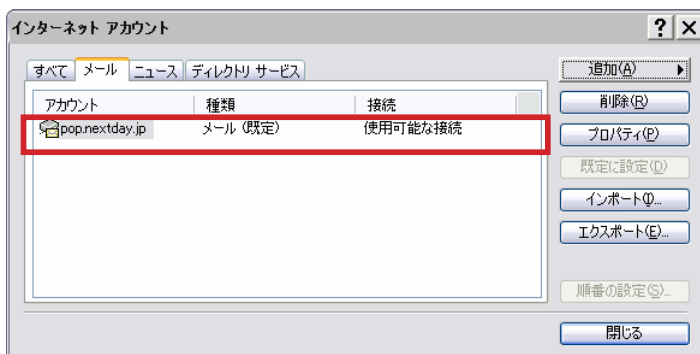
6) アカウントは自動的に入力されていますので、確認しましょう。

パスワードはプロバイダから支給されたものやその後自身で変更したものなどになります。また、パスワードは入力しても表示はアスタリスク (*) になり、目で確認できないので入力には気をつけましょう。

皆さんの場合は、別紙を参照してください。

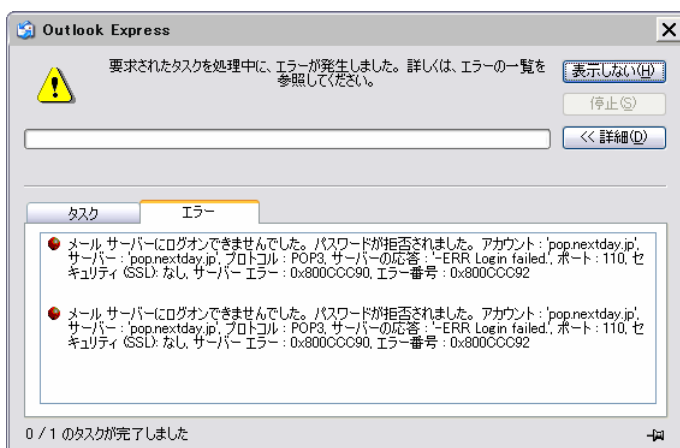


7) この画面で設定は完了です。[完了] をクリックしましょう。



8) アカウントが作成されていることを確認したら、[閉じる] をクリックします。

9) 設定が正しくされているかどうか確認のため、自分のアドレス宛にメールを送ってみましょう。



10) 左図のようなエラーメッセージが表示された場合は、アカウントの設定で間違っていたことが考えられるので、もう一度見直しましょう。